

# 伊達産食材で 銀座のお菓子

黒沢不動産(東京)が製造販売



伊達市産の食材を使って作られたサブレ

「魅力発信したい」

東京都の黒沢不動産は銀座六丁目にオフィスを構えた「GINZA KUROSAWA」で、ゆかりのある伊達市の蜂蜜やイチゴを使った菓子を販売している。同社は「努力している農家の情報や農産物の魅力を発信したい」と首都圏を中心とした利用客へのPRに力を入れている。

創業から百二十年の歴史を持つ同社は事業の一環として伊達市の工場でタイプライターの生産に取り組み時期があるなどさまざまな縁があった。近年は東

た焼き菓子を作り、販売している。

現在は同市月舘町の「MARUCHO FARM(まるちようふぁーむ)」が生産した百花蜜を使ったサブレ(税込み千二百九十六円)、同市霊山町の「松葉園」が作ったイチゴを用いたサブレ(同千八百八円)を取り扱っている。素材の良さを生かした上質な甘さなどおいしさが口コミなどで

広がり、買い求める人も増えているという。

同社は「震災から十年の節目に店舗では生産者の取り組みを紹介するパネルを展示している。多くの人に魅力を知ってほしい」としている。

店舗の営業は午前十一時から午後五時まで。定休は日・月曜日。問い合わせは同店 電話090(2022)90888へ。